

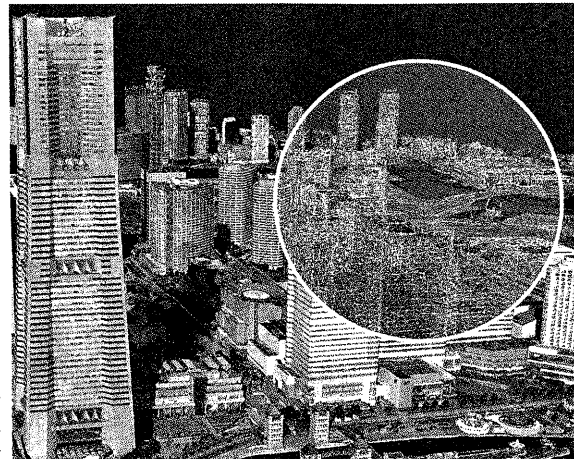
パスコは、特殊なカメラによる空撮画像をコンピュータで自動処理し、超高精度の3次元都市空間モデルを作成する技術確立した。建築物の形状や高さ、道路などのインフラや地形などを忠実に再現。官民を問わずさまざまな用途で活用できる。1平方メートルあたり10万円程度の価格で販売する計画だ。

## パスコ

航空機から都市空間を撮影する際、オーバーリークカメラと呼ばれる特殊な機材を使用する。このカメラは、真下と左右前後の斜めという5方向で同時にシャッターを切る。対象となる都市区間の上空で撮影を繰り返すことで、膨大な量の多重ラップ画像を取得できる。撮影後に必要な座標値の取り出しやステレオペア作成、点群抽出、TINモデ

# 都市空間を超高精度再現

自動処理で3Dモデル 開発、防災、BIMにも活用可能



提供する3次元都市空間モデルのイメージ。都市全体がワイヤーモデルで生成されている

ル作成、テクスチャ画像、時間と労力が必要だった。の生成などをコンピュータで自動処理し、3次元モデルが完成する。

これまでの都市空間モデルは、航空機から真下を撮影した垂直画像データだけで作成するケースがほとんど。立体的な情報が不足しているため、構造物の高さや形状などは実際と異なることも多く、補正にも多くの

間モデルは、官民を問わずさまざまな用途での活用が期待できる。例えばBIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）とCIM（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）に必要なデータを3次元CADで利用できるフォーマットで販売することも可能になる。街区の再開発やインフラ整備などで景観や環境の変化をシミュレーションしたり、都市内の土砂災害危険箇所

忠実に再現できる。MMS（モービル・マッピング・システム）などによる道路などのターゲットにデータ活用を提案する方針だ。都心部など特定エリアであれば、年度内にはデータ提供の準備が整うという。

### 【建設ICT】

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経    | 2. 朝日    | 3. 毎日    |
| 4. 読売    | 5. 岐阜    | 6. 中日    |
| 7. 産経    | 8. 静岡    | 9. 伊勢    |
| 10. 中部経済 | 11. 建通   | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海  |
| 16. 建設工業 |          |          |

平成25年7月26日(朝)・夕) P1-2

日経建設工業新聞